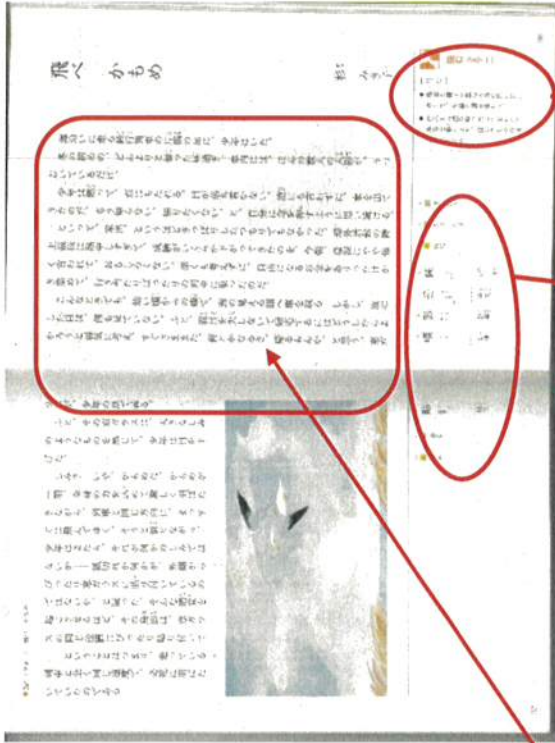
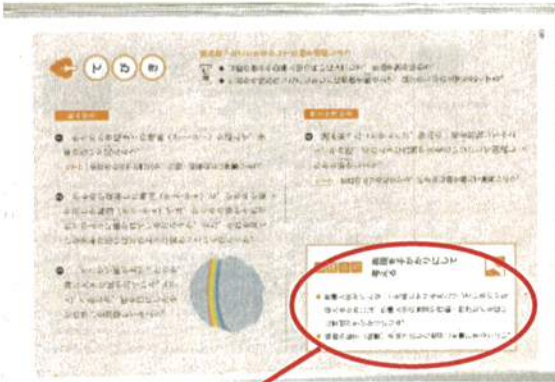


「飛く かもめ」(36ページ)



「とびま」(40ページ)



① コールを知る

・この文章でどんな学習をするのか、どんな力を付けるのか目標を確認しよう。

② 文章を通して読む

・脚注の言葉や漢字を確認しよう。  
 ・意味が分からない言葉は国語辞典で調べ、ノートや国語のワークの意味調べの欄に書こう。

③ てびきを使って内容を読み取る

・目標を意識して、文章を読み取り、内容や構成・表現について考えを深めよう。

読み取る

① かもめの登場までの場面(36・1)と(37・1)を読んで、少年の思いを捉えよう。

たすけ 少年の心の中の言葉や、行動・態度などに注意しよう。

↑  
 心の中の言葉や、少年の思いが伝わる行動・態度などに線を引いてみよう。

↑  
 線を引いた言葉や、行動・態度から少年のどんな思いが分かるかな。自分の言葉でノートに書こう。

② かもめが登場した場面(37・2)と(38・9)と、かもめが姿を消した場面(38・10)と(39・8)では、かもめの姿がそれぞれどのように描かれているだろうか。また、それを見ている少年の思いはどのように変わっていくだろうか。

↑  
 それぞれの場面について、ノートに書いてみよう。

③ 「どこかで雨が上がったのか、海に大きな虹が出ている」(39・8)とあるが、虹を目にした少年の思いを想像してみよう。

↑  
 自分の言葉でノートに書いてみよう。

④ 言葉の力で学習のポイントを確認する

考えを深める

④ 読み取ったことをもとに、作品の一部を朗読してみよう。その際、どのような言葉や文をだいにして朗読したかも紹介しよう。

↑  
 教科書に線を引き、意識して朗読しよう。  
 友だちはどんなふうに読むか楽しみだね。

# 自分の力で社会科の学習を進めよう！（中学生用）

## 1 学ぶ目的を考えよう！

- ・あなたはどのように学んでいるのですか？ 目的は何ですか？ 宿題が出たからですか？
- ・ぜひ、あなた自身の学ぶ目的をもちましょう。「テスト 80 点以上」「高校受験絶対合格」「家族に喜んでもらう」「夢をかなえたい」 あなたの目的に向かって学んでください。
- ・授業がほとんどできていない、今、言われてする学習から、目的をもって自分の力で進める学習が大切です。目的をもって、今できることをしよう！明日の自分、未来の自分や社会のために！



## 2 知識の宝庫「教科書」を活用しよう！

- ・教科書を読むだけでも、とっても勉強になります。教科書を使って進んで学習しよう。
- ・教科書の左のページに書かれているテーマや課題を確認しよう。教科書の上の方の資料などをもとに、自分で考えた課題を設定してもいいね。(①)
- ・教科書の本文だけでなく、写真やグラフなど、すみずみまでよく読んで内容を深く理解しよう。(②)
- ・意味の分からない言葉や場所の分からない地名が出てきたら、辞典や地図帳、資料集で調べよう。辞典や地図帳に印をつけたり、ノートに分かったことを書きこんだりしよう。
- ・教科書を読んで分かったことをもとに、課題に対する答えをノートにまとめよう。(③)
- ・調べて分かったことを、「つまり…」「まとめると…」と説明できるように、ふり返りをしよう。調べても分からなかったことを、ノートにメモしておくのもいいね。あとで、先生や友達にきいてみよう。(④)

① テーマや課題を読んで、どんな課題について調べていくか確認しよう。

③ 課題に対する答えだと思いを、短い言葉でノートにまとめていこう。



② 写真やグラフからも特色を読み取ろう。

(新しい社会 地理 東京書籍)

④ 学習のふり返りや先生に質問したいことなども書いておこう。


〇月〇日(〇)  
< 課題 >

※まとめ方は、授業で習った方法でもいいし、自分で工夫してもいいね。簡単な図やグラフ、地図をかくのもおすすめです。

〇ふり返り  
(分からなかったこと など)

### 3 ここからが本番！ 自分の力を高めよう！

- ・教科書を読み、ノートにまとめ、ここからさらに、自分の力を高めよう。
- ・教科書を読んでも、ノートにまとめても、内容を理解できているとはかぎりません。徹底的に練習しよう！ この努力をすると、あなたの目的に、さらに近づきますよ。
- ・ノートの右側のページや使い終わったプリントのうら（白いところ）を使って、重要語句の書き方や、重要語句の意味を説明する練習をしよう。
- ・先生と確認した方法でも、自分で考えた方法でもかまいません。何も見ずにできるまで、書いたり言葉に出したりして練習し、理解を深めよう！

○月○日 (○)	
< 課題 >	
※まとめ方は、授業で習った方法でもいいし、自分で工夫してもいいね。簡単な図やグラフ、地図をかくのもおすすめです。	※ここを使って、何度でも覚えるまで練習しよう。ここにも、あなたの努力のあとが残ります。
	※このページをどう使うかが力を高めるポイント！工夫してみてね。
	※このページを見ると、あなたのがんばりが、伝わってくるね。
○ふり返り (分からなかったこと など)	



### 4 本当に力がついたのかな？ ドリルやプリントで確かめよう！

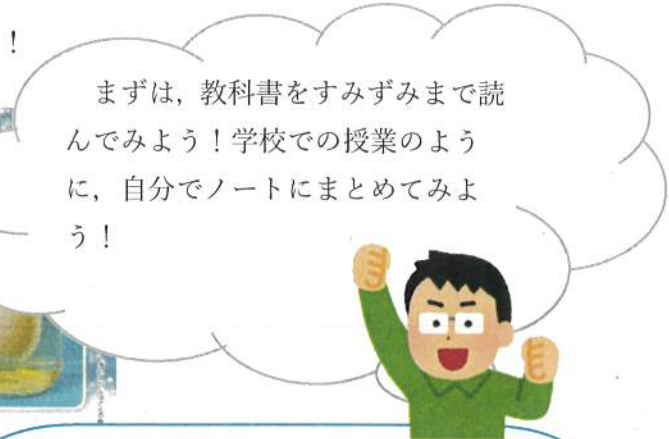
- ・さあ、本当に力がついているか、確かめましょう。
- ・宿題に出ていなくても、ドリルを進んでしょう。その内、テスト範囲になります。
- ・丸つけをして、間違った問題の正しい答えを赤字で書いたり、書き直したりしよう。
- ・ここで終わりではありませんよね。本当に正しい知識を身につけたと言えるように、また同じ問題を間違えてくやしい思いをしないように、くり返し練習しよう！
- ・「またか」と思っている人もいるかもしれませんが、大切なことは、たいてい面倒なこと。教科書2ページとノート、ドリルの3点セットで50分間。自分に打ち勝ち、ねばり強く集中してやりきろう！

### 5 さらに自信をつけたいあなたに！

- ・学習したノートを先生に提出しよう。間違いがないか、確認するよ。
- ・先生から、昨年やその前の中間・期末テストをもらおう。やってみて！ テスト問題をすると、どんなところが大事か、もっとよく分かるね。
- ・石川県の過去の入試問題や基礎学力調査の用紙をもらって、チャレンジしてもいいね！



教科書を使って、自分で理科の学習を進めよう！



**2. いろいろな気体とその性質**

気体は気圧によって、液体状態をとり入れ、液体を流す。一方、液体のまわりのものに、ほかのものも混ぜ合わされ、液を加えたりすることで、気体は液体になるものがある。

**気体の区別**

教科書には、前を右側にいれると気体が溶ける。しかし、写真を見ただけでは、気体の区別がわからない。

**気体の区別**

教科書には、前を右側にいれると気体が溶ける。しかし、写真を見ただけでは、気体の区別がわからない。

**①ふり返り**  
今まで（前学年）の学習を思い出そう。

**②学習課題**  
写真から、疑問を見つけ、学習課題を確認しよう。

**3 酸素と二酸化炭素の発生とその性質**

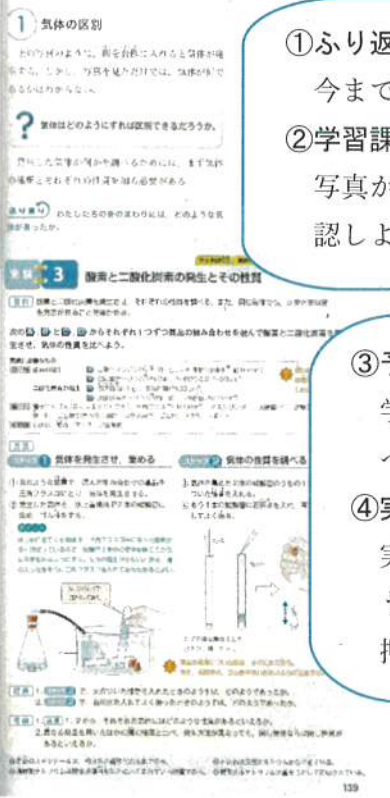
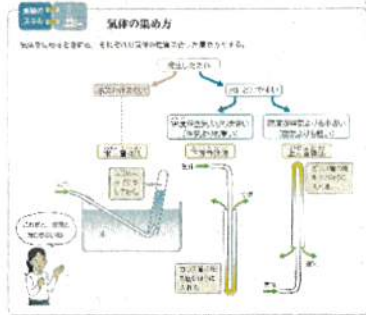
酸素と二酸化炭素の発生とその性質を調べる。また、酸素と二酸化炭素の性質を調べる。

**酸素の発生**

酸素は、二酸化炭素と比べて、燃焼しやすい性質がある。また、酸素は、二酸化炭素と比べて、燃焼しやすい性質がある。

**③予想・実験計画**  
学習課題を解決するための方法や、調べ方を考えよう。

**④実験**  
実験の仕方をノートにまとめてみよう。ポイントや注意点なども合わせて押さえておこう。



**138**

気体の集め方

気体の集め方

**139**

酸素と二酸化炭素の発生とその性質



**⑤結果**  
教科書の写真などを参考に、結果をまとめよう。

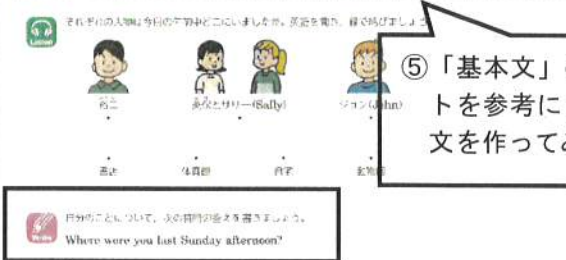
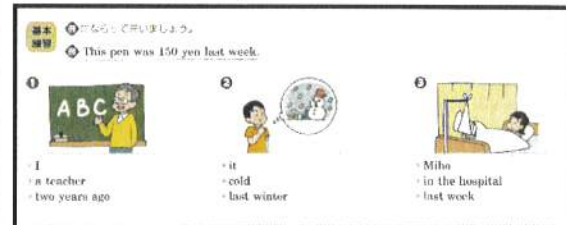
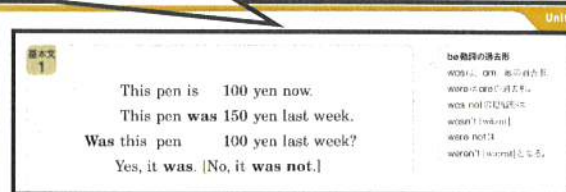
**⑥考察・まとめ**  
結果から考えられることを、自分の考えとしてノートにまとめてみよう。

教科書の太文字は大切な理科の用語です。しっかり覚えて、使えるようにしましょう。

**⑦問題にチャレンジ**  
マイノートの問題に挑戦して、自分の力を試してみよう。

① 単元の目標を見て、何ができるようになればいいか確認して、ノートに書こう。

④ 「基本文」を見て、新しい文法の構造や意味、働きなどを確認してノートにまとめよう。



③ 新出の単語を発音して、辞書を使って意味を調べよう。

② 日本語の説明を読んで、「場面」を確認してから英文を音読して概要をとらえよう。

⑤ 「基本文」のポイントを参考にして、英文を作ってみよう。

⑥ 自分のことについて、英語で表現してみよう。

⑦ 「Read and Think」のページでは、本文に関するQ&Aに答えよう。「Think」の質問に対して自分の考えを英文でまとめてみよう。

ノートの書き方（例）

Date 4/19/月  
Unit 1 A Friend in a Sister School

- 目標
- 過去の状態や、過去のある時点の動作について述べることができる。
  - 人やものの外見について述べるることができる。
  - 自分や友達について、以前とのちがいを説明することができる。

- Starting Out -

[場面] 緑中学校の新聞部で作成している英字新聞に、広告が掲載されています。何についての記事でしょうか。

- 単語
- ① sale [名] 安売, バゲンセール
  - ② stationery [名] 文房具
  - ③ shop [名] 店
  - ④ was [動] am, isの過去形「...であった, ...だった」
  - ⑤ were [動] areの過去形「...であった, ...だった」
  - ⑥ miss [動] (機会)を逃す, ...を見逃す
  - ⑦ back-to-school 新学期の
  - ⑧ yen 円

基本文

基本文	be動詞の過去形
This pen is 100 yen now.	was = is, amの過去形
This pen was 150 yen last week.	were = areの過去形
Was this pen 100 yen last week?	wasn't = was not
- Yes, it was. [No, it was not.]	weren't = were not

- 基本練習
- 例) This pen was 150 yen last week.  
このペンはlast week 150円でした。
- ① I was a teacher two years ago.  
私はtwo years ago 先生でした。
  - ② It was cold last winter.  
それはlast week 病院にいました。(入院しては?)
  - ③ Miho was in the hospital last week.

Write

Where were you last Sunday afternoon?  
I was in my room. (自分の部屋にいた。)

Q&A

Think

日本語訳

新学期のセール  
緑文房具店はセールをしています。(しています?)  
このペンはlast week 150円でした。  
今は100円です。  
5冊のノートは500円でした。  
今、それは400円です。  
このセールを逃さないで!

疑問点 (わからないところ)

- stationery, wereの発音
- last week, two years agoの意味
- was in the hospitalは どのような意味?(入院しては?)
- last Sunday afternoonの意味は?
- 分るたこと
- 過去の状態を言う時、wasやwereはbe動詞の過去形を使う。